# LearnWiz について

2021年5月1日

東京大学 吉田塁

### LearnWiz とは?

- ・質の高い教育の幅広い提供・支援に向けて, 協同学習を含むアクティブラーニングを大規模に 実現するために吉田研究室が行う取り組みの総称
- ・これまでに以下の取り組み(LearnWiz 1.0)
  - LearnWiz システムを用いたアクティブラーニングの実施・評価
- これからの取り組み(LearnWiz 2.0)
  - 既存システム・ツールをフルに活用した大規模なアクティブラーニングの実現
- 未来における取り組み(LearnWiz 3.0)
  - ・独自システムを用いた大規模なアクティブラーニングの実現?

# LearnWiz 1.0

### LearnWiz システム ~全体像~

- インタラクティブなオンライン学習を実現する Web システム
- ・講師と参加者、参加者同士の相互作用を促進

PHP, Node.js,WebSocket,WebRTC などをシステムで利用

#### 全体レクチャ (講師-参加者)

- ・講師が資料提示しながら説明
- ・チャットなどで質疑応答

メインルーム(メイン画面)

### グループワーク (参加者同士)

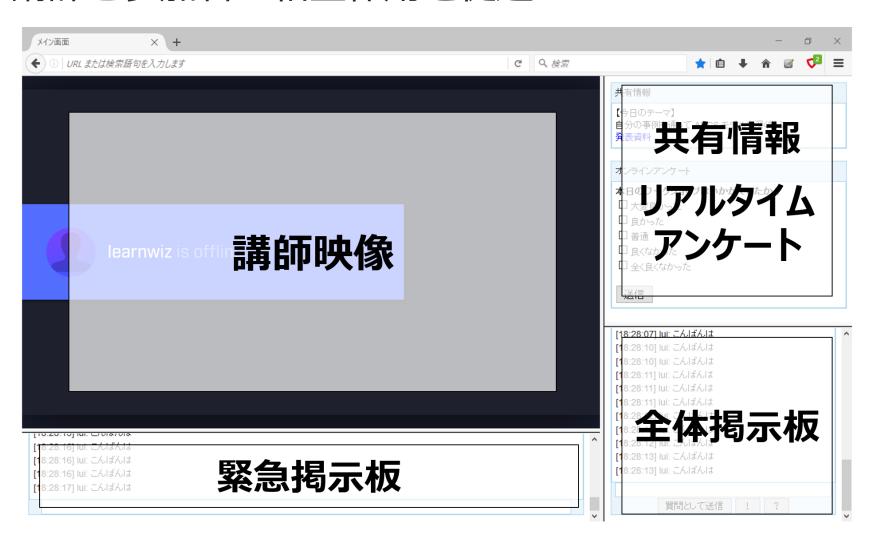
・グループでテキストチャット,音声通話しながらワーク・グループで文書を共同編集

グループ1 (グループ画面) グループ2 (グループ画面)

...

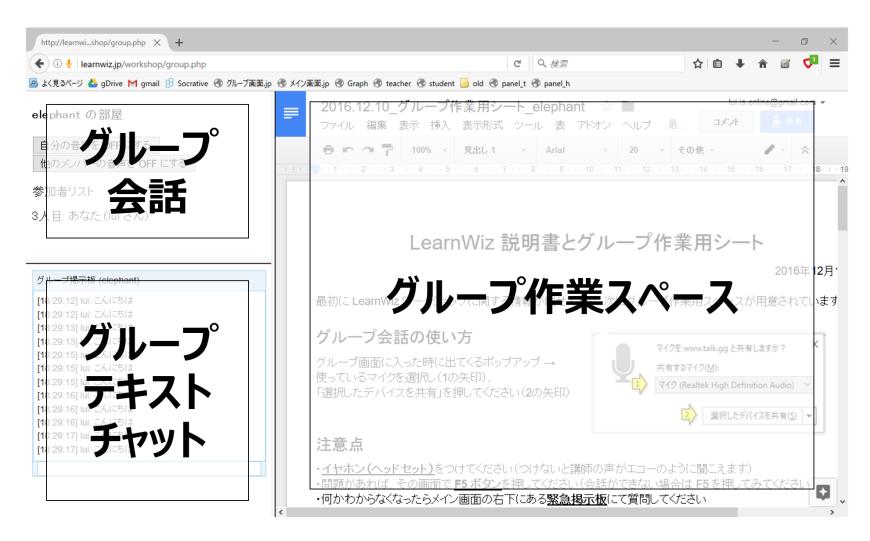
### LearnWiz システム ~メイン画面~

・講師と参加者の相互作用を促進



## LearnWiz システム ~グループ画面~

- 参加者同士の相互作用を促進



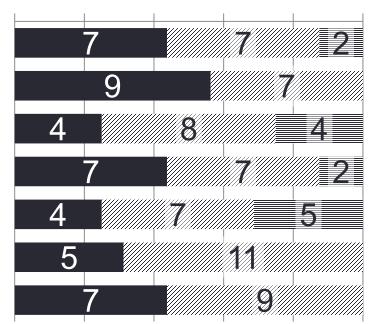
# ワークショップ評価結果

参加者18名中16名が回答 (回答率 88.9%)

#### 全体的に高評価、使いやすさに改善の余地あり

0% 20% 40% 60% 80% 100%

メイン画面は使いやすかった メイン画面は学びに役に立った グループ画面は使いやすかった グループ画面は学びに役に立った LeamWizシステムは使いやすかった LeamWizシステムは学びに役に立った LeamWizシステムを今後も使いたい



■大変そう思う ※ そう思う ≣ どちらともいえない

※ そう思わない ■ 全くそう思わない

## ワークショップ評価結果

- LearnWiz は初めての参加でしたが、本当に感動しました! オンラインでの学びだと、最後、少しもやもや感が 残ったりすることもあるのですが、オンラインであって も対面で学んでいるかのような感覚でした
- ・全体掲示板でのやりとりから話が広がっていくので、間 きたいことが聞けるということが安心感につながってい ると思います。「学べた!」という感が強いです
- ・他グループの状況がわかりにくい。後半部分の講師のコメント・会話部分が、途中何度も固まってしまった。途切れ途切れで内容がわからなかったので映像の録画があるといい

# 課題と展望

- ・多岐に渡る課題
  - システムの開発・運用コスト(持続的に開発・運用できるか?)
  - セキュリティ,個人情報管理(セキュアな環境を保持できるか?)
  - スケーラビリティ(他の教育者にも使ってもらえるか?)
- ・現時点での展望
  - ・ 既存ツール・システムを最大限活用する
  - 必要なツールは開発する
  - 活動して取り組みの規模を大きくしていく

# LearnWiz 2.0

### LearnWiz 2.0 ~全体像~

- 既存システムを使ってアクティブラーニング
  - ・講師とは Zoom でやりとり、参加者同士は Discord でや りとりし、必要に応じて Google Drive などを用いる

#### 全体レクチャ (講師-参加者)

- ・講師が資料提示しながら説明
- ・チャットなどで質疑応答

メインルーム (**Zoom, Google Drive**)

#### グループワーク (参加者同士)

- ・グループでテキストチャット, 音声通話しながらワーク
- ・グループで文書を共同編集

グループ1 グループ1 (Discord, (Discord, Google Drive) Google Drive)

### LearnWiz 2.0 ~流れ~

- ・ (Zoom) 講師が内容の説明, ワークの説明
  - ・必要に応じて Google フォームなどで講師とやりとり
- (Discord) 参加者同士でグループワーク
  - ・必要に応じて Google ドキュメントなどを共同編集
- ・ (Zoom) ワーク内容を全体共有

#### 全体レクチャ (講師-参加者)

- 講師が資料提示しながら説明
- ・チャットなどで質疑応答

メインルーム (Zoom, Google Drive)

#### グループワーク (参加者同士)

- ・グループでテキストチャット, 音声通話しながらワーク
- ・グループで文書を共同編集

グループ1 グループ1 (Discord, (Discord,

Google Drive) Google Drive)